

外部専門機関と連携した英語指導力向上事業 (平成25～26年度)

研修協力校

越谷市立光陽中学校

事業の目的

英語によるコミュニケーション能力を確実に養い、グローバル化に対応した人材の育成を強化するため、外部専門機関と連携した効果的な研修を通して、英語教員の指導力向上を図る。

英語科研修課題

「確かなコミュニケーション能力を育む教育活動の創造と実践」

研究の実践概要

1. 「Can-Do リスト」の活用

《活用の目的》

- *生徒 自己学習到達状況の把握
身に付けるべき力の確認
- *教員 生徒の到達状況を踏まえた指導方法
や内容の工夫・改善

《活用の効果》

- *教師と生徒間で学習到達目標の共有化
☞ 授業における課題意識の確立
- *学習到達目標の明確化
☞ 身に付けるべき能力の具体化
☞ 生徒の学習意欲の喚起

光陽中学校 3年 Can-Do リスト

3年()組()番 名前()

読 む		6月	9月	2月
1	日常生活の身近な内容(学校生活、スポーツ、音楽など)についての文章を理解することができる。			
2	短くて簡単な物語をだいたい理解することができる。			
3	簡単に書かれた英語の地図を見て、通りや店や病院などを探することができる。			
4	初めて見る文章でも、意味を考えながらだいたい理解できる。			
5	教科書をスラスラ読むことができる。			
聞 く		6月	9月	2月
1	ゆっくり(または繰り返し)話されれば、日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。			
2	ゆっくり(または繰り返し)話されれば、簡単なインタビュー、レポートを聞いて理解することができる。			
3	ゆっくり(または繰り返し)話されれば、簡単な道案内を聞いて、行き方を理解することができる。			
4	人や物の位置を聞いて、理解することができる。(例 The man standing by the door is my teacher. The girl who is sitting here is my sister.)			
5	ALT の話す英語がだいたいわかる。(新出事項の oral introduction など)			
言 っ ず		6月	9月	2月
1	簡単な頼みごとをすることができる。			
2	日常生活の行動について話すことができる。(現在完了形等の文で)			
3	自分の予定を簡単に言うことができる。(will, be going to などを使って)			
4	相手を誘うことができる。			
5	簡単な相づちをうつことができる。			
6	大事な物や人について説明することができる。(関係代名詞を使って)			
書 く		6月	9月	2月
1	物事の好き嫌いと理由を書くことができる。(because を使って)			
2	簡単な手紙を書くことができる。			
3	短い日記を書くことができる。(5文程度)			
4	7文程度で人や物について紹介する文を書くことができる。			

3年生用 Can-Do リスト

生徒が身に付ける能力を明確化し、教員が生徒の指導と評価の改善に活用

2. 指導の工夫・改善

- *相互授業参観ワークシートの共同作成・共有化
- *英語に関わる書籍・勉強会

- ☞様々な指導法の確立
- ☞様々な指導法に情報収集

3. ALT との Team-Teaching ・ ICT の活用

- *ALT との Team-Teaching
生徒の喜びや達成感の倍増

- ☞英語学習への意欲喚起

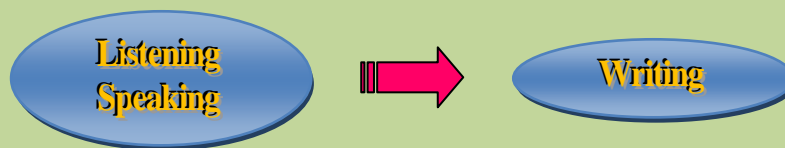
- *ICT の活用
学習内容の繰り返し活用

- ☞生徒の集中力の持続、意欲の高揚
- ☞表現力強化

4. 4技能の総合的な活用

- *実践1 トピック英会話

テーマについて、生徒間で話題を膨らまし、自由に英会話する ☞考えや感想を書く



- *実践2 リプロダクション

教科書本文の内容理解を行う

☞音読練習を行う

☞表現活動を行う



研究発表会

実施日 平成26年11月12日(水)

公開授業 単元名 Lesson 5 Stevie Wonder — The Power of Music (Total English Book3)



Team Teaching による授業 (3年生)



パネルディスカッション

公開授業における実践

*Sura Sura CHAT (帯活動)

- 5分間程度で生徒同士で英会話を**継続**させる。

本時のトピック 『光陽中の校風』

- 自分の意見や気持ちを伝え、それを聞いて理解した上で、その内容に関する質問を**即興**で3つ程度尋ねながら、2人で話題を広げ共有していく。

*ピクチャー・テリング

- 教科書本文の内容に加えて、**自分の意見や感想等も含めた内容**を相手に伝える。

*サマリー・テリング

- 教科書本文の概要(要点)を**5文程度**でまとめて、相手に伝える。

*“What Do You Think?”テリング

- スティービー・ワンダーの生き方について、**自分の意見や気持ち**を相手に伝える。

*まとめ (Writing)

- 「サマリー・テリング」と「“What Do You Think?” テリング」で発話した英文を、それぞれ**書いてまとめる**。